

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項によって運営する。

2. 選手招集方法について

- (1) 棄権する場合は、ロビーにあるスタートリストに取り消し線をつける。
- (2) 競技者は、「招集完了時刻」までに、競技場所に集合し点呼を受けること。
- (3) 「招集完了時刻」に競技場所にいない場合は欠場として処理する。

3. アスリートビブスについて

- (1) 所定のアスリートビブスを胸背部(トラック種目は右腰部にも)につけていない競技者の出場は認めない。ただし、跳躍種目に出場する競技者は背又は胸部のどちらか一方でもよい。
- (2) 1500m以上の距離に出場する競技者は、胸・背・腰にレーンナンバーカードをつける。
- (3) レーンナンバーカードはロビーに取りに行き、最終点呼のときには必ずつけておくこと。
レーンナンバーカードはフィニッシュ後に必ず返却すること。

4. 走高跳について

- (1) バーの上げ方は当日の天候等の状況により、当日決定する。

5. 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは9mm以内とし、数は11本以内とする。
- (2) シューズの厚さは、トラック種目において800m未満の種目は靴底(ソール)20mm以下、800m以上の種目は25mm以下、競歩は40mm以下とする。

6. その他

- (1) 貴重品類は各自で保管すること。万一紛失、盗難があった場合でも主催者は責任を負わない。
- (2) 遺失物類については大会本部で預かる。
- (3) ゴミについては各自持ち帰ること。競技場内のゴミ箱に捨てないこと。
- (4) 観戦場所は競技役員の指示に従うこと。
- (5) フィールド競技参加者は競技終了後、用器具の跡片付けのご協力よろしくお願いします。
- (6) スパイクピンについては、西部緑地公園陸上競技場で使用が許可されているもののみとします。
- (7) 三段跳の踏切板は原則男子11m、女子9mとするが、出場選手の自己記録に応じて変更する場合がある
- (8) フィールド競技では、人数によってトップ8を採用することもある。
- (9) 800mはオープンスタートで実施する。
- (10) 1000mは上位28名でTR決勝を実施する。※決勝進出者で棄権が出た場合でも繰り上げはしない。
- (11) 男女三段跳・男女やり投はトップ8を採用する。
- (12) 100mのスタート練習は20～30mまで。スムーズな競技進行にご協力ください。
- (13) 小学生男女1000mについては、スターティングブロックを使用しなくてもよい。
- (14) 小学生1000mは2回不正スタートをした場合は失格となり、オープン参加とする。